

市有財産の状況

土地
3,398,654.12m²

建物
563,513.15m²

基金
269億5352万円

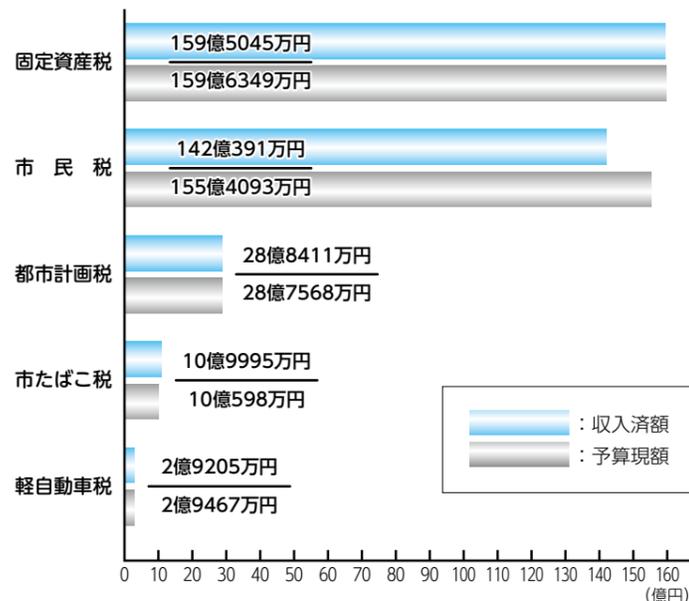
市税の内訳

収入済額 **344億3047万円**
 予算現額 **356億8075万円**
 収入率 **96.5%**

市の財政を支える中心は、市民の皆さんに納めていただく市税で、市民1人当たりの平均額は225,296円です。また、道路の整備、教育などに使われたお金は、一般会計で市民1人当たりになると320,755円でした。

基礎数値

人口 **152,823人**
 世帯数 **67,179世帯**



特別会計・企業会計予算執行状況

◆特別会計

会計名	予算現額(万円)	収入済額(万円)	収入率(%)	支出済額(万円)	執行率(%)
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	12億4979	12億7124	101.7	8237	6.6
刈谷野田北部土地区画整理事業	1億2089	2億1279	176.0	2177	18.0
国民健康保険	119億5159	116億516	97.1	107億1626	89.7
介護保険	91億8553	84億3937	91.9	74億8464	81.5
後期高齢者医療	19億2606	17億4438	90.6	16億2454	84.3

◆企業会計

水道事業 単位：万円			下水道事業 単位：万円		
科目	予算現額	執行額	科目	予算現額	執行額
収益的収入	28億9440	29億87	収益的収入	35億3988	35億2473
収益的支出	27億1578	26億2074	収益的支出	35億3984	34億8850
資本的収入	4億5709	4億4418	資本的収入	15億2730	13億9801
資本的支出	11億7031	10億880	資本的支出	23億1377	21億7547

業務状況
 総配水量 18,554,977m³
 総有収水量 17,434,529m³
 有収率 93.96%
 給水人口 152,611人
 給水戸数 67,171戸

業務状況
 供用開始区域内人口 141,611人
 下水道普及率 92.66%

※各項目は、一部端数調整したものを除いて、表示単位未満を四捨五入しています。

新型コロナウイルス感染症対策に充てる 寄付金を受け付けています

図 財務課 ☎62-1006

新型コロナウイルス感染症対策に活用させていただくため、ふるさと寄附金に「新型コロナウイルス感染症拡大防止等対策事業」を追加し、寄付を受け付けています。皆さんの温かいご支援をよろしくお願いいたします。※ふるさと寄附金制度により所得税および個人住民税の控除を受けることができます。

令和元年度

財政状況

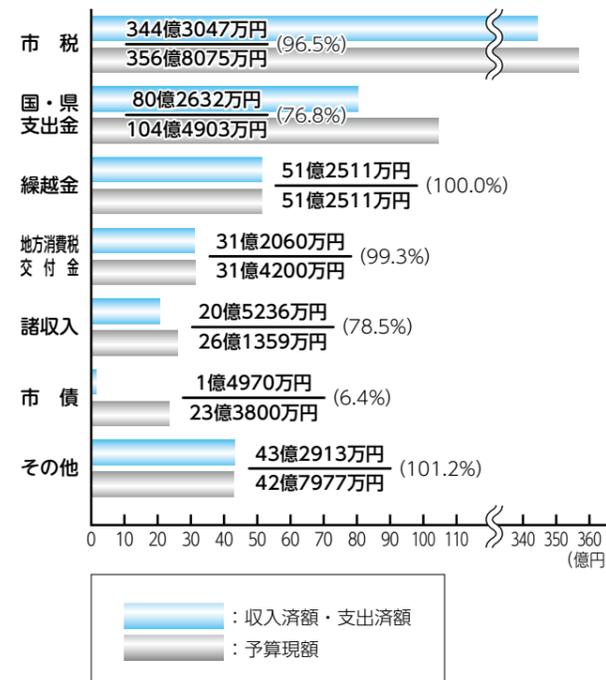
(令和2年3月31日現在)

問 財務課 ☎62-1006

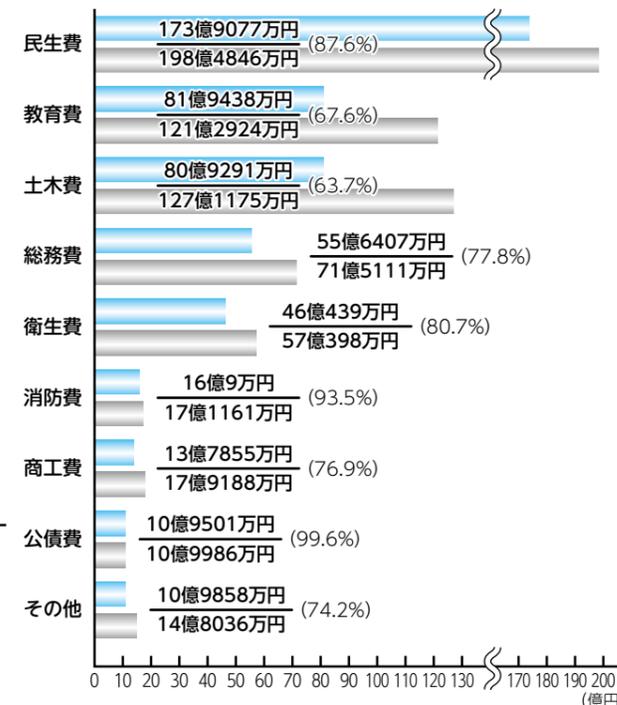
皆さんに納めていただいた貴重な税金が、どのように使われているかを知っていただくため、令和元年度の財政状況をお知らせします。これは、皆さんの家庭の家計簿に当たるもので、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの予算の執行状況などを明らかにするものです。

一般会計予算執行状況

歳入 収入済額 572億3369万円 (収入率 90.0%)
 予算現額 636億2825万円



歳出 支出済額 490億1875万円 (執行率 77.0%)
 予算現額 636億2825万円



市債

現在借りているお金は…

一般会計 **85億9379万円**
 特別・企業会計 **221億4292万円**

学校の建設、道路・下水道の築造や土地区画整理などの大型事業を行うには、短期間に巨額の予算を必要とし、通常の事業を圧迫することにもなりますので、計画的な財政運営を進めるために借入金が必要となります。この借入金のことを市債といい、厚生年金や国民年金の積立金、簡易生命保険の掛け金などが市債の資金として活用されています。

借入の目的は、一般会計では教育債50億2765万円、土木・公営住宅債9億6196万円が中心で、全体の69.7%を占めています。

特別会計および企業会計では、下水道事業195億3533万円が中心で、全体の88.2%となっています。

